

# わくわくとしょかん

第114号(2011年冬号)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ531-6551




## ふゆのおたのしみかい!


12月10日(土) 2:00~3:30  
 ばしょ:3かい かいぎしつ

### フ ロ グ ラ ム

すばなし さんまいのおふだ

かみしばい クリスマスにはおくりもの

にんぎょうげき わらしべちょうじゃ 

こうさく ふくらむゆきだるま 

ブックトーク ふくろのなかに 

みんなであそび  
 にきてね★



## ☆☆ おはなしかいのお知らせ ☆☆

### どうようびのおはなしかい

※まいしゅう どうようび

①1ぶ 2:30~(4さいから)

2ぶ 3:00~(小<sup>しょうがくせい</sup>学生)

③1かい じどうしつ

### おひぎにだっこのおはなしかい

※まいつき だい3もくようび

①10:30~

(3さいまでおこさんと<sup>ほごしや</sup>保護者)

③1かい じどうしつ

### ファミリーえいがかい

※まいつき だい2にちようび

①2:00~

③3かい かいぎしつ



## としょかんカレンダー



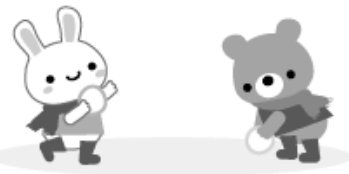
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	⑥	7	8	9	10
11	12	⑬	14	15	16	17
18	19	⑳	21	22	23	24
25	26	㉟	28	29	30	㉿

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	7
8	9	⑩	11	12	13	14
15	16	⑰	18	19	20	21
22	23	㉴	25	26	27	28
29	30	㉿				

□…市立図書館・蓬莱・清水・吾妻・飯坂・もちずり・北信学習センターはおやすみです。

○…子どもライブラリーはおやすみです。

※その他の学習センターについては各図書室にお問い合わせください。



## E (えほん)

『おにいちゃんがいるからね』(E エリク)  
 ウルフ・ニルソン／文 エヴァ・エリクソン／絵  
 ひしきあきらこ／訳 徳間書店



ぼくはきょう、ほいくえんでとけいをつくった。じかんは、いつもパパがむかえにくる3じ。それなのにパパはこないし、いえにかえてみるとかぎがかかっている。パパもママもいなくなっちゃった…。でも、まだおとうがいる。おとうのために、ぼくががんばらなくちゃ。

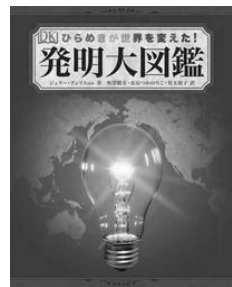
『わがはいはのっぺらぼう』(E イノウエ)  
 富安 陽子／作 飯野 和好／絵 童心社



「わがはいは のっぺらぼうで あ〜る。のっぺらぼうの くらしは たのしいので あ〜る。」  
 のっぺらぼうの一日をのぞいてみましょう。べっぴんさんにばけて、にんげんをおどかそうしたら…。

## B (そのた)

『ひらめきが世界を変えた！ 発明大図鑑』(B50 ハツメ)  
 ジュリー・フェリス／ほか著  
 奥津 朋美・おおつか のりこ・児玉 敦子／訳 岩崎書店



ふだん何気なく使っている電話や自転車は誰がどのようなきっかけで発明したのでしょうか。  
 ふとした思いつきが私たちの生活をいかに変えてきたか迫力のある写真とともにわかりやすく紹介してくれています。

# あたらしいほん

『あかいぼうしのゆうびん屋さん』(E コウモ)  
 ルース・エインズワース／作 こうもと ちさと／訳・絵  
 福音館書店



にわにすむどうぶつたちには、てがみをとどけてくれるゆうびんやさんがいません。こねこと、りすと、こいぬがゆうびんやさんになりたいといいました。だれがじょうずにてがみをくばることができるかな。

『モナ・リザをぬすんだのはだれ?』(E マック)  
 ルーシー・ナップ／文 ジル・マックエルマリー／絵  
 結城 昌子／訳 岩波書店



だれもが一度は見たことのある有名な絵、モナ・リザがぬすまれました！  
 それは、今からちょうど100年前のこと。パリのルーヴル美術館にいたモナ・リザはある夜、何者かがやってくる足音を聞いて…。モナ・リザが、自分がぬすまれたときのことを語ります。

『ライオン—ナショナルジオグラフィック動物大せっきん』(B48 ジュベ)  
 デレック・ジュベール／ビバリー・ジュベール／著  
 小宮 輝之／監修 ほるぷ出版



ライオンのほとんどはアフリカに住んでいます。どうすればライオンに会えるのか、食べられないようにするにはどうしたらいいのか、実際の観察の様子を迫力ある写真で紹介しています。

## Y (よみもの)

『ココロ屋』(Y913 ナシヤ)  
 梨屋 アリエ／作 菅野 由貴子／絵 文研ブックランド



みんなは自分のココロが好きですか。変えたいと思っただけではありませんか。もしも、ココロが何度でも変えられるお店があったら、あなたならどうしますか。  
 この本の主人公ひろきは、自分のココロが大嫌い。そんなひろきの前にココロ屋が現れた。さて、ひろきはどうするのでしょうか……。

『男子☆弁当部』(Y913 イノウエ)  
 イノウエ ミホコ／作 東野 さとる／絵 ポプラ社



小学5年生の手良ソラは料理が得意。学校で月1回お弁当デーが始まることになり、とくに仲がよかったわけでもない同級生ユウタとタケルといっしょに男子弁当部を結成することになりました。料理することで、3人はだんだん仲よくなっていきます。  
 男子弁当部ってどんな活動をするのかな。

『少年弁護士セオの事件簿』(Y93 グリシ1)  
 ジョン・グリシャム／作 石崎 洋司／訳 岩崎書店

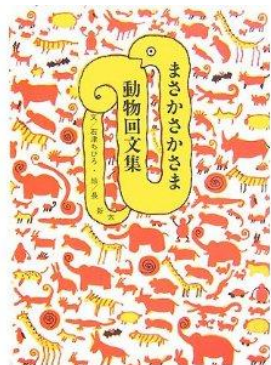


ある日、ゴルフ場近くの住宅街で殺人事件がおきる。被告人は推定無罪で裁判中だが、ひよんなことからセオは事件の秘密を知ってしまう。真実を明らかにし、真犯人を捕まえることができるのか。少年弁護士セオが活躍する法廷ミステリーシリーズ。

あれ!?

# はんたい

の本



『まさかさかさ動物回文集』(B80サイズ)

石津ちひろ／文 長新太／絵

河出書房新社

‘いかゆらゆらゆかい’ ‘ぞうくんぱんくうぞ’・・・

回文とは、<sup>かいぶん</sup>上から読んでも<sup>うえ</sup>下から読んでも<sup>よ</sup>同じ文章の<sup>した</sup>ことです。<sup>おな</sup><sup>ぶんしょう</sup>  
声に出して<sup>こえ</sup>読んでみると<sup>だ</sup>面白いですよ。<sup>よ</sup><sup>おもしろ</sup>

『アベコベさん』(Eラドロ)

フランセスカ・サイモン／文 ケレン・ラドロ／絵

文化出版局

アベコベさん一家は、<sup>いっか</sup>みんなとはんたいの<sup>せいかつ</sup>生活をしています。  
夜<sup>よ</sup>起きて、<sup>お</sup>ベッドで<sup>しょくじ</sup>食事。お出<sup>で</sup>かけはパジャマ!アベコベです。  
ある日、お隣<sup>ひ</sup>さんの<sup>となり</sup>留守番<sup>るすばん</sup>を頼<sup>たの</sup>まれますが・・・。



『地球をほる』(Eカワバ)

川端誠／作

BL出版

地球<sup>ちきゅう</sup>を<sup>ほ</sup>掘<sup>ほ</sup>っていくとはんたい<sup>がわ</sup>側<sup>で</sup>に出<sup>しんろ</sup>る!?!進路<sup>けいせん</sup>を計算<sup>けいさん</sup>しアメリカ  
に向<sup>む</sup>かって<sup>あな</sup>穴<sup>ほ</sup>を掘<sup>ほ</sup>っていくケンタ<sup>よ</sup>たち。読<sup>よ</sup>み進<sup>すす</sup>めていくと、本<sup>ほん</sup>が  
180度<sup>ど</sup>回<sup>かいてん</sup>転<sup>せん</sup>して<sup>さいご</sup>最後<sup>じょうげ</sup>には上下<sup>じょうげ</sup>がはんたい<sup>じょうげ</sup>になっていますよ!



『めでたしめでたしからはじまる絵本』(Eエギエ)

デイヴィッド・ラロシェル／文

リチャード・エギエルスキー／絵 あすなる書房

この絵本<sup>えほん</sup>は‘めでたしめでたし’から<sup>はじ</sup>始<sup>はじ</sup>まります。登<sup>とうじょう</sup>場<sup>じょう</sup>する  
のは昔<sup>むかし</sup>話<sup>ばなし</sup>でおなじみの<sup>けつまつ</sup>キャラクター<sup>けつまつ</sup>ばかり。結<sup>けつまつ</sup>末<sup>まつ</sup>はど<sup>な</sup>んな  
‘始<sup>はじ</sup>まり’<sup>はなし</sup>なのか、お<sup>はなし</sup>話<sup>はなし</sup>をはんたい<sup>はなし</sup>にさか<sup>はなし</sup>のぼ<sup>はなし</sup>って<sup>はなし</sup>みま<sup>はなし</sup>しょう。

